

YAMAGATA MUSEUM of SCIENCE and INDUSTRY

令和 6 年度

年 報

第 24 号

山形県産業科学館

目 次

ご挨拶	山形県産業科学館長	加藤 智一	1
山形県産業科学館配置図			 2
I	山形県産業科学館概要		3～11
	1. 設置目的			
	2. 整備方針			
	3. 施設概要			
	4. 沿 革			
	5. 運営組織			
	6. ボランティアの活動状況			
II	利用状況		11～12
III	事業実績		13～25
IV	事業取材実績		26
(参考資料) ①新聞掲載記事				
②令和6年度年間イベント一覧表				

開館から四半世紀 新たな気持ちでリスタート

山形県産業科学館

館長 加藤 智 一

山形県産業科学館は、平成13年元旦に霞城セントラルとともに開館して25年目を迎えます。これまでに来館されたお客様は約650万人を超え、長きにわたり科学と山形県の産業を体験的に学べる施設として、皆さまに支えられてまいりました。

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う措置として、令和2年以降、臨時休館や入場制限などにより、ご不便をお掛けしてまいりましたが、令和6年度は、ほぼコロナ感染拡大前の状態にまで回復してきております。具体的には、令和2年度の来館者数が約3万4千人であったのに対し、令和6年度には年間21万人を超え、目標としておりました、20万人を達成することができました。

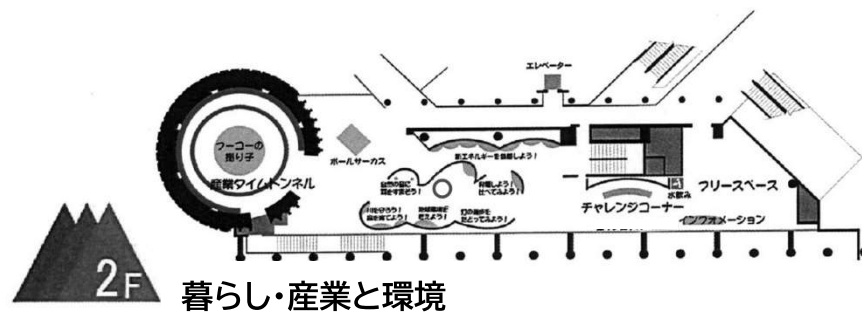
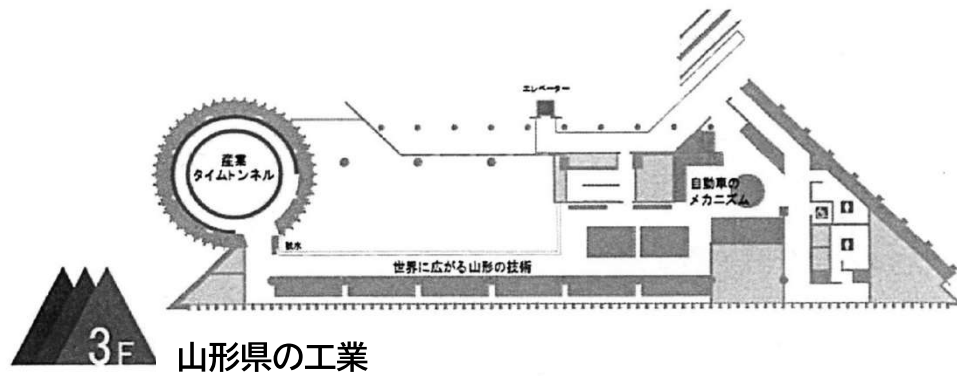
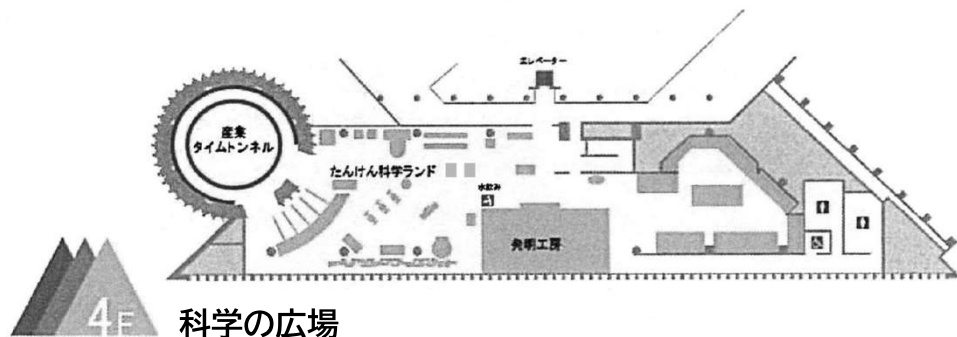
私たちはこれからも、県の将来を担う子ども達をはじめ、多くの県民に直接、科学や技術に触れてもらうことで、科学の原理等を楽しく学習できる展示物や、県内ものづくり企業等の有する優れた技術や製品の紹介を行う企業展示ブースの設置、そして科学体験学習等ワークショップの実施を通して、科学やものづくりの興味関心を高める機会の提供を行い、「生涯を通じた多様な学びの機会の充実や、先端技術の活用による産業イノベーションの創出」に必要な人材の資質向上、そのきっかけづくりに、微力ながら寄与してまいりたいと考えております。

令和7年は干支で言うと巳年。蛇が脱皮して新しくなるように、日本社会も大きな変化や再生を示唆するような出来事が起こっています。これらも、巳年の「困難を乗り越えて新たな段階へ進む」という傾向の表れなのかもしれません。山形県産業科学館としましても、令和7年はリスタートの年。時代の要求に答える新しい姿を具現化していかなければなりません。今まで取りこぼしがちであった年齢層へのアプローチも必要です。変わっていく家族の形や、地域の実情を踏まえた運営努力を怠らず、一歩ずつ前進してまいりたいと思います。

山形県産業科学館はこれからも、未来を担う子ども達に思いを寄せ、県民の皆様の方強い励ましとご協力を支えにしながら、来館者に産業技術に対して興味や関心を持ってもらえるような施設として、その役割を果たしてまいりたいと存じますので、今後ともご支援ご協力くださいますようお願い申し上げます。

山形県産業科学館

山形県産業科学館配置図



I 山形県産業科学館概要

1. 設置目的

本県の将来を担う子供たちをはじめ、多くの県民に対し本県産業の歴史及び現状、県内企業が有する優れた技術力や製品等を紹介するとともに、それらを支える技術や科学原理に親しんでもらうことにより、本県産業並びに科学への理解や興味を生み出す機会を提供する。

2. 整備方針

県民の多様なニーズに応え、総合学習や生涯学習の視点に立って、わかりやすい展示解説・参加体験型施設設備を考慮し、誰もが楽しめる科学館とする。

■環境に関する様々な課題や、環境と暮らしや産業の関わりについて理解し、その保全・活用に向けた産業、科学の取り組みの方向性を学習する。

■県内有力企業（37社）が国内や世界に誇る技術の展示を行う。また、本県工業の歴史をパネルにて紹介しながら「工業県山形」の理解を図る。

■楽しみながら科学原理や先端技術を体験できる多様な装置の導入を図るとともに、「発明工房」では、身近な材料を使って体験学習が可能なイベントを開催する。

3. 施設概要

■所在地	山形市城南町一丁目1-1 霞城セントラル内 低層棟2～4階
■延床面積	2,011㎡
■階構成	2階 暮らし・産業と環境 3階 山形県の工業 4階 科学の広場

4. 沿革

■平成5年度	基本構想の想定
■平成6年度	産業科学館整備案作成
■平成7年度	基本計画策定（基本計画策定委員会設置）
■平成8～9年度	基本設計・実施設計
■平成10年度～	本体建設
■平成12年7月	展示工事

平成12年度

■平成13年1月1日	午前0時 霞城セントラルのグランドオープンと共に開館
------------	----------------------------

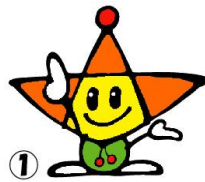
平成13年度

■平成13年9月15日	入館者50万人達成記念式典（開館後258日目）
■平成14年2月6日	山形県産業科学館マスコットキャラクター審査会

平成14年度

■平成14年4月25日

山形県産業科学館マスコットキャラクター愛称決定



①

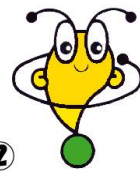
ピコリン

【デザイン者】

佐賀県佐賀市
ナガイシ シゲノブ
永石 繁信様

【命名者】

山形県酒田市
サイトウ ケイコ
齋藤 慶子様



②

ゆめりん

【デザイン者】

愛知県名古屋市
イシカワ ワイチ
石川 和子様

【命名者】

三重県四日市市
コテラ ミツオ
小寺 光雄様



③

チェリリン

【デザイン者】

茨城県相馬郡
ヤマシタ タダシ
山下 正様

【命名者】

山形県東村山郡
オクヤマ アイ アヤ
奥山 藍・文様

■平成14年12月21日

入館者100万人達成記念式典（開館後720日目）

記念事業として、コミュニケーションロボット・あんないロボットの愛称募集開始

平成15年度

■平成15年7月

全国初県内工業高校生による「テクノボランティア」活動開始

平成16年度

■平成16年4月24日

入館者150万人達成記念式典（開館後1,210日目）

平成17年度

■平成17年9月19日

入館者200万人達成記念式典（開館後1,723日目）

■平成17年12月17日

開館5周年記念イベント

『エアドーム式プラネタリウム上映会～山形で輝く星達からのメッセージ～』

平成18年度

■平成18年4月1日

指定管理者制度導入に伴い「山形県中小企業団体中央会」による運営開始

■平成19年3月28日

入館者250万人達成（開館後2,278日目）

平成19年度

■平成19年6月10日

3階自動車コーナー全面リニューアル

平成20年度

■平成20年10月11日

入館者300万人達成記念式典（開館後2,841日目）

■平成21年3月21日

2階東側入口リニューアル

平成21年度

- 平成21年4月1日 指定管理者制度2期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始

平成22年度

- 平成22年7月21日 2階フロア全面リニューアル
- 平成22年7月29日 入館者350万人達成（開館後3,497日目）
- 平成22年7月31日 リニューアルオープン式典
- 平成23年1月8日 開館10周年記念事業 らんま先生のエコサイエンスショー

平成23年度

- 平成23年4月6日 平成23年度開館
- 3月11日発生の東北地方太平洋沖地震の影響による、館内安全点検のため4月5日まで臨時休館とした。
- 平成24年3月7日 ボランティア感謝状贈呈式
- 23日 10年間継続してご活動いただいた20名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

平成24年度

- 平成24年4月1日 指定管理者制度3期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始
- 平成24年5月12日 入館者400万人達成記念式典（開館後4,150日目）
- 平成24年8月25日 ボランティア感謝状贈呈式
- 10年間継続してご活動いただいた2名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

平成25年度

- 平成26年2月18日 2階東側入口に有機EL照明コーナー設置
- 平成26年2月27日 入館者450万人達成（開館後4,806日目）
- 平成26年3月9日 デジタル地球儀「触れる地球」の贈呈式及びデモンストラーション講演「地球目線で未来をデザインする」開催

平成26年度

- 平成27年2月22日 ボランティア感謝状贈呈式
- 10年間継続してご活動いただいた4名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

■平成27年3月14日 石川 堯氏寄付により4階たんけん科学ランド新アイテム「サウンドウェーブ」「ボイスチェンジャー」設置

平成27年度

■平成27年4月1日 指定管理者制度4期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始

■平成27年10月18日 開館15周年記念事業
くす田博士のアクロバットサイエンスショー

■平成28年1月10日 入館者500万人達成記念式典（開館後5,488日目）
500万人目の来館者
山形県山形市 ^{オノデラ}小野寺 ^{アイラ}逢羅さん（7歳）

■平成28年1月30日～3月31日 山形県産業科学館開館15周年記念写真展開催

平成28年度

■平成28年9月3日 2階暮らし・産業と環境フロアに新アイテム「ろ過のオブジェ」設置

平成29年度

■平成30年2月20日 2階フリースペースに「巨大滑車のダンボール製原寸大模型」設置

県内企業が有する技術や製品を紹介する目的で設置した。
有限会社渡辺鋳造所（山形市）の監修のもと、同社の製品である超高層ビル向けエレベーター用大型滑車のダンボール製原寸大模型を、株式会社丸定（米沢市）に依頼し製作した。

■平成30年2月24日 入館者550万人達成（開館後6,264日目）

平成30年度

■平成30年4月1日 指定管理者制度5期目、「山形県中小企業団体中央会」及び「特定非営利活動法人環境ネットやまがた」の共同管理者による運営開始

■平成31年1月30日 ボランティア感謝状贈呈式
10年間継続してご活動いただいた2名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

令和元年度

■平成31年4月1日 2階に「科学道100冊ジュニア」書籍導入
子供たちが、科学に関する興味の幅を広げるきっかけとなる事を目的として、理化学研究所と編集工学研究所が選書し、推薦する「科学道100冊ジュニア」を設置した。

■令和元年11月13日 12月14日 令和2年1月18日	山形市立第三中学校ワークショップ事業受入れ
■令和2年3月3日～ 3月19日	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
■令和2年3月28日～ 3月31日	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
令和2年度	
■令和2年4月1日～ 5月12日	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
■令和2年4月1日	2階に「科学道100冊」書籍導入 科学に関する興味の幅を広げるきっかけとなる事を目的として、理化学研究所と編集工学研究所が選書し、推薦する「科学道100冊」を設置した。
■令和2年4月4日	臨時休館中の情報発信のためSNSアカウントの運用を開始 魅力的な科学情報等を積極的に発信し、子どもたちの科学する心の醸成を図るため、山形県がSNS（インスタグラム・ツイッター）を開始した。産業科学館はその情報提供を行った。
■令和2年5月13日～ 令和3年3月31日	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館
■令和2年9月11日	天童市立寺津小学校よりフェイスシールドの寄贈 ワークショップやイベント時の感染症対策に活用できるよう、天童市立寺津小学校の6年生がやまがたメイカーズネットワークの技術支援を受け作製したフェイスシールドが寄贈された。
■令和2年10月1日	4階体験型展示装置新アイテム「ランドスケープ・マジック」設置
■令和2年12月26日	2階「手作り木琴」設置
令和3年度	
■令和3年4月1日～ 4月26日	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
■令和3年4月27日～ 令和4年1月26日	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館
■令和3年6月30日	入館者600万人達成（開館後7,486日目）

■令和3年7月1日 開館20周年と入館者600万人達成を記念し、入館者600万人達成後最初の団体利用者である長井市立致芳小学校4・5年生へ記念品を贈呈した。

■令和3年6月30日～7月2日 山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ

■令和4年1月27日～3月6日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館

■令和4年3月8日～3月31日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館

令和4年度

■令和4年4月1日～令和5年3月12日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館

■令和4年7月6日～7月8日 山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ
実習生徒：山形県立山形工業高等学校 情報技術科 2年生4名
内 容：科学道100冊レコメンデーションの作成とプレゼンテーション

■令和4年6月1日～令和5年3月28日 4階体験型展示装置「電力バランスゲーム～町に電気をとどけよう～」設置

■令和5年2月1日～3月31日 4階体験型展示装置「動くおえかき体験装置」設置
用紙に描いた絵をパソコンに取り込むと、スクリーンに映し出されて、その絵が動き出すアイテム。

令和5年度

■令和5年6月21日～令和6年3月20日 4階体験型展示装置「電力バランスゲーム～町に電気をとどけよう～」設置
発電方法ごとの特徴や電力需給バランスの重要性について、小中学生が学べることを目的として、電力の需給調整を疑似体験できるゲーム（タブレット）を設置。

■令和5年7月4日～7月6日 山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ
実習生徒：山形県立山形工業高等学校 情報技術科 2年生4名
内 容：企業ブース紹介動画の作成と科学アイテムメンテナンス実習

■令和5年10月26日 4階体験型展示装置新アイテム「スイングバイ」設置
惑星探査機が少ない燃料で早く遠くの惑星に行くために使っている『スイングバイ航法』を体験できるアイテム。

令和6年度

■ 令和6年5月30日
令和6年7月20日
令和6年10月25日
令和6年11月25日

館長による出前授業（サイエンスショー）

空気の科学をメインテーマに、空気砲、液体窒素実験を中心とした実験内容で、体積の収縮、膨張についても説明を行った。

実施会場及び参加者数：

- ・ 山形市立南沼原小学校 3学年 児童・保護者 約120名
- ・ 天童市子育て未来館げんキッズ 親子 20名
- ・ 山形市立滝山小学校 4年生 児童・保護者 218名
- ・ 山形市立金井小学校 4学年 児童・保護者 80名



■ 令和6年7月2日～
7月4日

山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ

実習生徒：山形県立山形工業高等学校
情報技術科 2年生4名

内 容：科学道100冊による「科学の木」制作とワークショップYouTube動画作成、科学アイテムメンテナンス実習



■ 令和7年3月21日～
3月23日

4階体験型VR装置 「COSMO BALLOON（コスモバルーン）」

VRゴーグルを使用し仮想空間にて、VR体験アトラクション「コスモバルーン」を体験出来るイベントを開催した。



5. 運営組織

- 設置主体 山形県産業労働部 産業技術イノベーション課
- 指定管理者 山形県産業科学館共同管理者
代表となる法人 山形県中小企業団体中央会
構成員 特定非営利活動法人環境ネットやまがた
- 組織体制 館長 (1名)
職員 (9名)
技術嘱託職員 (1名) 計11名
- 開館時間 10:00～18:00
- 休館日 原則毎週月曜日
(月曜が祝日の場合は翌平日)
12月29日～1月3日 (年末年始)

■運営上の配慮点

- (1) 本館の設置目的達成に向け、県民のみならず、訪れる全入館者に対し、優しく、丁寧な対応を図り、明るい環境づくりに努める。
- (2) 身体の不自由な方へ配慮し、
 - ①視覚に障がいがある方に対しては、点字の案内板や科学アイテム点字解説書を設ける。
 - ②歩行に障がいのある方に対しては、車椅子やベビーカーを配置し、貸出しできるようにする。
- (3) 入館料無料
- (4) イベント等の開催
 - ①学校が休みの土・日・夏休みなどの対応として、「発明工房」における科学実験や工作教室、その他体験教室等のイベントを開催する。
 - ②工業高校をはじめ県内各教育機関に学ぶ生徒・学生による研究成果の発表の場を提供する。
- (5) 新型コロナウイルスの感染防止対策は緩和しながら継続して行う。

6. ボランティアの活動状況

■登録状況

①ガイドボランティア	22名
②たんけん科学ランド相談員	7名
合 計	29名

■活動状況

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
開館日数	25	27	26	26	27	25	27	26	24	24	24	26	307	25.6
活動者総数	43	39	50	38	41	36	42	40	37	36	38	31	471	39.3
1日平均活動者	1.7	1.4	1.9	1.5	1.5	1.4	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6	1.2		1.5

■活動の様子



ガイドボランティア



たんけん科学ランド相談員

Ⅱ 利用状況

■年間入館者数（単位：人）

平成12年度	239,815
平成13年度	483,149
平成14年度	389,941
平成15年度	359,645
平成16年度	373,760
平成17年度	326,979
平成18年度	332,730
平成19年度	326,566
平成20年度	297,469
平成21年度	284,183
平成22年度	260,963
平成23年度	298,053
平成24年度	276,970

平成25年度	279,134
平成26年度	267,197
平成27年度	255,357
平成28年度	244,058
平成29年度	232,090
平成30年度	225,818
令和元年度	204,288
令和2年度	34,283
令和3年度	45,033
令和4年度	77,127
令和5年度	181,443
令和6年度	214,815
合 計	6,510,866

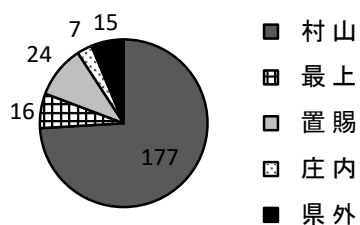
■令和6年度団体利用数（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和5年度 (参考)
小学校	0	7	24	4	1	14	15	13	1	0	4	1	84	87
中学校	0	4	1	0	0	2	0	1	0	0	1	1	10	9
高等学校	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	3	1
子供会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
公民館 成人 生涯学習	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0
特別支援学校	0	0	3	2	0	6	2	2	0	2	0	0	17	17
幼稚園 保育園	0	3	0	6	1	0	11	2	4	3	6	6	42	46
その他	5	1	5	5	17	5	8	6	4	0	6	18	80	92
合 計	5	15	34	18	21	27	36	24	9	5	18	27	239	254

■県内各ブロック別団体利用状況

(単位：件)

年 度	令和6年度
村 山	177
最 上	16
置 賜	24
庄 内	7
県 外	15
合 計	239



■ 目的別団体利用状況

(単位：件)

目的	令和6年度
社会科見学	58
修学旅行	10
園外保育	10
遠足	47
散歩	8
校外学習	31
生活科の学習	7
見学	17
各種研修	4
その他	38
不明（記入なし）	9
合計	239

■ 団体工作利用状況

(単位：件)(単位：人)

工作内容	件数	体験人数
キラキラこま	11	166
くるくる万華鏡	5	64
キュービックパズル	3	70
合計	19	300

■ 令和6年度における団体見学の動向

令和6年度は、239件・5,809名よりご利用いただいた。昨年度と比較して利用件数は15件減となり、利用人数も104人減となった。コロナ禍が明けて県外への修学旅行などが戻った中で、利用数の大幅な減少も心配されたがほぼ昨年度並みを維持することができた。

また今年度は、コロナ禍で一時休止していた団体工作を10月より再開し、より充実した活動が提供できるようになったことで土曜・日曜の団体利用が増え、学校以外の団体からも利用していただくことへと繋がった。年々、少子化の影響により学校数も減ってくる中ではあるが、利用数を維持していけるよう、今後も工夫していきたい。

Ⅲ 事業実績

企画事業イベント

主に毎週金・土曜日

ワークショップ

開催時間	【午前】10:30～12:00 【午後】13:00～14:30		
事業内容	身近にあるものを材料にした科学工作や実験を毎回1種類ほど準備をして、どなたでも気軽に科学の面白さに触れていただける場を提供し、参加者の科学への興味、関心を喚起することを目的として実施した。 <div></div>		
月別事業内容	【4月】	ストロー飛行機・のぼれのぼれおさるさん・全反射カードであそぼう	
	【5月】	紫外線チェッカーをつくろう・おもしろかざぐるま・ころころホイール ソーマトロープ	
	【6月】	全反射カードであそぼう・ぶんぶんカエル・ガリガリプロペラ くるりん☆カップ・かみこぶたーをつくろう	
	【7月】	風船カーリング・ぶんぶんセミ・紙ブーメランをつくろう ふしぎな水もようをつくろう・光の万華鏡	
	【8月】	紫外線チェッカーをつくろう・はずむシャボン玉・舞クラゲ 風船カーリング・ポリシュート	
	【9月】	カタコト系まき車・はずむシャボン玉・しゅーていんぐスター！ しかけ絵本をつくろう・針金ごま	
	【10月】	ソーマトロープ・ひっくりかえるカメ・かぜのメリーゴーランド 変わっちゃ絵！・光の万華鏡	
	【11月】	光の万華鏡・空気てっぽう・くるくる回る糸輪 くるくるレインボー	
	【12月】	くるくるレインボー・木の実や木の葉のオーナメント・光の万華鏡 マジックカード	
	【1月】	へんてこ？コマ・正月の凧をつくろう・かみなりくんまわれ！ ダンシング・スネーク	
	【2月】	ダンシング・スネーク・舞クラゲ・ぼっふあっふスピナー 立体ぶんぶんゴマ	
	【3月】	ビー玉スピン！・とびカエル・カタコト系まき車 ダンシング・スネーク	
講師名	たんけん科学ランド相談員 杉沼 好一氏・鈴木 景子氏・児玉 勝義氏・今泉 栄治氏 石澤 強氏		
会場	山形県産業科学館4階 発明工房(4～9月)、2階 チャレンジコーナー(10～3月)		
対象	どなたでも	開催日数 82日	ワークショップの種類 38種類
			参加人数 1,326人



令和6年7月2日(火)
～9月29日(日)

日本の宇宙科学の歴史を学ぼう 第一期
第一部 国分寺から道川へ
第二部 軌道への跳躍

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>日本の宇宙科学技術の躍進を支えた関係者の情熱とひたむきな努力や、今現在も続けられている宇宙へのあくなき挑戦について紹介するパネル展示を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
企画制作	<p>宇宙航空研究開発機構(JAXA) 協力:全国科学館連携協議会</p>				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	


令和6年7月4日(木)
～9月29日(日)

育てよう科学の木・読書の森
みんなはどんな本を読んだのかな？

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>「科学道100冊」の感想を木に貼り付ける「科学の木」を展示。県立山形工業高校生が木の幹を作り、来館者は疑問や興味のあったことを書いた付箋を貼って、木を大きく茂らせていった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
会場	山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	119名



令和6年7月21日(日)
8月4日(日)
9月1日(日)

ライトレースロボット製作とプログラミング講習会
並びに第4回ライトレース山形大会

開催時間	講習会1、2回目 10:30～16:30 講習会3回目 10:30～12:00 ライトレース山形大会 13:00～16:30				
事業内容	<p>事前に申し込みのあった小学4年生から中学1年生の参加者が、全3回の日程でロボット製作とプログラミングの講習会を受講し、3回目の午後より、自分の作ったロボットで大会に参加した。</p> <p>1回目 ロボットの組み立てを行い、半田付けやセンサーのプログラミングなどの基礎を学び、コースを自走させた。</p> <p>2回目 曲線、クランクなど詳細なプログラミングのもと、より精密な動作に向け調整を施した。</p> <p>3回目 プログラムやロボットの調整、確認を行い、大会で競えるよう、その精度を高めた。</p> <p>ライトレース山形大会 自分たちで設営した直線、蛇行、クランクを含むコースを1周自走させることを最低条件に、その走行タイムを競った。ロボットが難しいコースを突破するたびに拍手が起こり、互いの健闘を讃えあっていた。</p>				
					
主 催	やまがた メイカーズ ネットワーク				
後 援	山形市教育委員会				
講 師 名	やまがた メイカーズ ネットワーク 大津 清氏・那須 広紹氏・齋藤 薫氏				
高校生 スタッフ	山形県立山形工業高等学校 生徒2名				
会 場	講習会3回 山形県産業科学館4階 発明工房 第3回ライトレース山形大会 山形県産業科学館2階 フリースペース				
対 象	小学4年生～ 中学生まで	定 員	先着10名	参加 人数	【小学生】8名 【中学生】5名 【合計】13名



令和6年7月26日(金)・28日(日)・
8月1日(木)・3日(土)・
6日(火)・8日(木)

夏休み自由研究相談

開催時間	【午前】10:30～12:00【午後】13:00～14:00				
事業内容	<p>夏休み期間中、小中学生の自由研究や理科工作への相談にたんけん科学ランド相談員が応じた。実物や資料も用いて研究の方法や結果のまとめ方などのアドバイスをを行った。</p>  				
講師名	たんけん科学ランド相談員 杉沼 好一氏・鈴木 景子氏 児玉 勝義氏・石澤 強氏				
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース				
対象	小・中学生	定員	なし	参加人数	【小学生】16名 【中学生】2名 【合計】18名


令和6年7月27日(土)

2024青少年のための科学の祭典in山形

開催時間	10:00～16:00				
事業内容	<p>科学技術への理解や関心を深めてもらうことを目的として開催した。科学に関する工作、実験、観察ができるブースを設置。また、ミスター仙台市科学館 秋山先生によるサイエンスショーを行い、参加者は、普段なかなか見たり実験できない専門的なことを体験することができた。</p>  				
実施者	<p>＜主催＞やまがた科学・産業体験実行委員会 (構成 山形大学理学部、慶應義塾大学先端生命科学研究所、鶴岡工業高等専門学校、山形県工業会、山形県産業科学館指定管理者、山形県産業科学館、一般社団法人山形県発明協会、山形県産業労働部産業技術イノベーション課、山形県教育局義務教育課、山形県教育局高校教育課、山形県総合文化芸術館指定管理者 みんなるやまがた) ＜共催＞公益財団法人日本科学技術振興財団</p>				
協賛	<p>＜特別協賛＞(株)山形銀行、(株)荘内銀行、(株)きらやか銀行、山形信用金庫 ＜協賛＞霞城セントラル管理組合、アイジー工業(株)、(同)SK-Software、Spiber(株)、(株)チノー山形事業所、東北パイオニア(株)</p>				
特別協力	山形県総合文化芸術館指定管理者 みんなるやまがた				
会場	霞城セントラル1階アトリウム、山形県産業科学館2・4階、やまぎん県民ホール 1～3階				
対象	小学生・中学生・幼児	定員	なし	参加人数	延べ 6,835 名



令和6年10月1日(火)
～12月28日(土)

日本の宇宙科学の歴史を学ぼう 第二期
第三部 科学衛星の修行時代
第四部 宇宙の謎との熾烈な闘い

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>日本の宇宙科学技術の躍進を支えた関係者の情熱とひたむきな努力や、今現在も続けられている宇宙へのあくなき挑戦について紹介するパネル展示を行った。今回は第二期の展示となる。</p> 				
企画制作	<p>宇宙航空研究開発機構(JAXA) 協力: 全国科学館連携協議会</p>				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	


令和6年11月16日(土)

からくり大発見2024 by産技短

開催時間	10:00～15:00				
事業内容	<p>新しい工作や産業技術などを楽しみながら体験できる4つのブースを展開した。参加者はゲームや作品づくり等、くふうを凝らしたメニューを通してものづくりに触れていた。</p>  				
実施団体	山形県立産業技術短期大学校				
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース、4階 発明工房				
対象	小・中学生～一般 (小学2年生以下は 保護者同伴)	定員	120名	参加人数	113名


令和6年12月22日(日)

Sustainable Leather Craft Work Shop

開催時間	10:30～12:00				
事業内容	<p>山形県立山形工業高等学校 機械技術科ご協力のもと、自動車のシートや革靴の端材を利用して革の小物入れを製作した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
講師名	山形県立山形工業高等学校 機械技術科 教諭 小野 将志氏・実習教諭 遠藤 知也氏				
高校生スタッフ	山形県立山形工業高等学校 機械技術科 生徒11名				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	小・中学生 (小学生以下は 保護者同伴)	定員	先着15名	参加人数	17名



令和7年1月4日(土)
～3月30日(日)

日本の宇宙科学の歴史を学ぼう 第三期
第五部 トップランナーを目指して

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>日本の宇宙科学技術の躍進を支えた関係者の情熱とひたむきな努力や、今現在も続けられている宇宙へのあくなき挑戦について紹介するパネル展示を行った。今回が第三期の展示となる。</p> 				
企画制作	宇宙航空研究開発機構(JAXA) 協力: 全国科学館連携協議会				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	


令和7年1月13日(月・祝)
～3月30日(日)

山形県産業科学館 魅力UP大作戦

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>山形県立山形工業高等学校 建築科に依頼し、山形県産業科学館のイメージをわかりやすく、かつ親しみを持って利用いただける施設として、広く全国に発信できるフотスポットや教室黑板風の背景アートに加え、仮装して記念写真が撮れるフォトフレームの他、ビー玉を利用した手作りの迷路盤とコリントゲームを企業展示ブースの一角に設置した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
会 場	山形県産業科学館4階				
対 象	どなたでも	定 員	なし	参加人数	



令和7年2月2日(日)

未来のものづくり人材育成講座～ミニ四駆教室～
目指せ機械エンジニア

開催時間	10:30～12:00				
事業内容	<p>山形県立山形工業高等学校 機械技術科ご協力のもと、市販のキットやコースを使用してミニ四駆の製作・試走をした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
講師名	<p>山形県立山形工業高等学校 機械技術科 教頭 柴崎 洋一氏・ 教諭 小野 将志氏・実習教諭 遠藤 知也氏・校務補助 槇 泉美氏</p>				
高校生スタッフ	山形県立山形工業高等学校 機械技術科 生徒21名				
会 場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対 象	小・中学生 (小学生以下は 保護者同伴)	定 員	先着20名	参加人数	20名



令和7年2月9日(日)

化石レプリカ作り
アンモナイトがあなたの手の中に・・・

開催時間	①10:30～11:10、②11:20～12:00				
事業内容	<p>土門 直子氏ご協力のもと、ワークシートやプラスチックねんどを使用して、化石についての講習やレプリカ作りをした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
講師名	土門 直子氏				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	小・中学生 (未就学児は保護者同伴)	定員	先着各回15名	参加人数	10名



令和7年2月16日(日)

くるくるウェーブをつくろう！
～東北芸術工科大学のアートものづくり教室～

開催時間	【午前】10:20～12:00、【午後】13:20～15:00				
事業内容	<p>らせん状の針金に沿って切ったストローが落ちる様子を楽しむ工作を行った。参加者はカラフルな材料からカスタマイズした独自のくるくるウェーブを製作した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
講師名	東北芸術工科大学 デザイン工学部 プロダクトデザイン学科 准教授 堀内 芳明氏				
指導者	東北芸術工科大学 学生5名				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	どなたでも (小学1年生以下は 保護者同伴)	定員	先着40名	参加人数	57名

令和7年2月22日(土)
～3月30日(日)

宇宙への挑戦！

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>宇宙開発や宇宙についての映像や書籍を展示した。映像ではロケットの構造や人工衛星の役割を紹介し、書籍は宇宙や天文に関する内容を設置して人類の宇宙に対する挑戦を紹介した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
会場	山形県産業科学館 4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	

企画事業イベント(協賛事業)



日程	イベント名	実施団体名	開催場所	内容
4/21(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「光るスライム」を作ろう	やまがた『科学の花咲く』プロジェクト	4階発明工房	「のび～るスライム」「光るスライム」作りを実施した。
	サイエンスショー 「空気の重さをはかってみよう！」	山形大学SCITAセンター	2階フリースペース	マシュマロなど身近なものを活用して、空気の重さをはかるサイエンスショーを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「カラフルカプセル」を作ろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「カラフルカプセル」作りを実施した。
6/2(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「ふわふわスライム」を作ろう	やまがた『科学の花咲く』プロジェクト	4階発明工房	「のび～るスライム」「ふわふわスライム」作りを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「全反射カード」を作ろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「全反射カード」作りを実施した。
6/22(土) 6/23(日)	メカモグラ・ビッグコースト ーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコーストやトーナメントに挑戦した。

7/28(日)	知ってる？透視度計 ペットボトル手作り透視度計で水のきれいさを見てみよう！	美しい山形・最上川フォーラム	4階発明工房	ペットボトル使用した透視度計を作り、水の透明度測定やバックテストによる調査体験を行った。
8/17(土) 8/18(日)	メカモグラ・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコーストーナメントに挑戦した。
10/5(土) 10/6(日)	メカモグラ・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコーストーナメントに挑戦した。
10/14(月・祝)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「光るスライム」をつくろう	スライムの風	4階発明工房	「のび～るスライム」「光るスライム」作りを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「水と油の不思議なシャワー」をつくろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「水と油の不思議なシャワー」作りを実施した。
11/4(月・振休)	山形東高校「科学の日」	県立山形東高等学校 探究部理数班科学部門	2階フリースペース	学生が中心となって、変色実験、パラシュート作り、ペーパークロマトグラフィーを実施した。
11/11(土) 11/12(日)	メカモグラ・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコーストーナメントに挑戦した。
12/1(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「サーモスライム」をつくろう	スライムの風	4階発明工房	「のび～るスライム」「光るスライム」作りを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「全反射カード」をつくろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「全反射カード」作りを実施した。
12/4(水) ～12/10(火)	第21回山形県未来の科学の夢絵画展	(一社)山形県発明協会	2階フリースペース	未来の科学の夢を取り入れたアイデアいっぱいの絵画を展示した。(展示数 53 点)
12/11(水) ～12/25(水)	やまがた緑環境税普及啓発パネル展示	山形県環境エネルギー部 みどり自然課、やまがた森林と緑の推進機構	2階フリースペース	やまがた緑環境税より実施した取り組みについて、パネル展示した。
12/15(日)	やまがた木育プログラム体験会 in 山形県産業科学館	山形県環境エネルギー部 みどり自然課	4階発明工房	森や木について、触れて、創って、今回は樹木について学んだ後に、スギのストラップづくりを実施した。



1/12(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「ふわふわスライム」をつくろう	スライムの風	4階発明工房	「のび～るスライム」「ふわふわスライム」作りを実施した。
	サイエンスショー 「水素は未来のエネルギー」	山形大学SCITAセンター	2階フリースペース	水を電気ので水素と酸素に分解する実験や、気体の性質をわかりやすく学ぶサイエンスショーを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「全反射カード」をつくろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「全反射カード」作りを実施した。
1/14(日)	みんなで楽しむスライム実験2024後期	スライムの風	2階フリースペース 4階発明工房	スライム作り(のび～るスライム・ふわふわスライム)と、ソーマトロップ作りを実施した。
1/25(土) 1/26(日)	パイプロボコン・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコースやトーナメントに挑戦した。
1/25(土)	第4回ものづくり&アイデアコンテスト	やまがた メイカーズ ネットワーク	4階発明工房	やまがた メイカーズ ネットワーク主催で、第4回ものづくり&アイデアコンテストを実施した。
2/7(金) ～26(水)	ヤマガタSTEM(STEM)アカデミー「SDGs未来の都市づくり」	山形大学 ヤマガタSTEM(STEM)アカデミー	2階フリースペース	ヤマガタSTEM(STEM)アカデミーの講座「SDGs未来の都市づくり」の際に受講生が製作した作品を展示した。
3/15(土) 3/16(日)	パイプロボコン・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコースやトーナメントに挑戦した。

自主事業イベント

令和6年11月24日(日) クリスマスリース作り



開催時間	10:30～12:00				
事業内容	<p>自然に触れ、環境保護に興味をもってもらおうと、自然の素材を使ったクリスマスリース作りを行った。あけびやブドウのつる、ヒノキの葉などの材料をふんだんに使い、オリジナルの手づくりリースを完成させた。</p> <div>   </div>				
主 催	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた				
協 力	山形日産自動車株式会社・日産プリンス山形販売株式会社				
講 師 名	山形県地球温暖化防止活動推進員 山田 寛爾氏				
会 場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対 象	どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴)	定 員	15名	参加 人数	16名

令和7年1月19日(日) 太陽の力を使って走る車をつくろう！

開催時間	10:30～12:00				
事業内容	<p>地球温暖化の現状や温暖化防止のために私たちができることについて学んだ。また、その対策として再生可能エネルギー・太陽光発電が必要であることを知り、その後、太陽光によって走るソーラーカー作りを行った。</p> <div>   </div>				
主 催	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた				
協 力	山形日産自動車株式会社・日産プリンス山形販売株式会社				
講 師 名	地球温暖化防止活動推進員 御田 伸一氏				
会 場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対 象	どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴)	定 員	15名	参加 人数	20名

令和7年3月2日(日)

海ゴミで作ろう 海辺の万華鏡

開催時間	10:30～12:00				
事業内容	<p>今海でおきている問題(海ゴミやマイクロプラスチックなど)を知り、それが私たちの生活と密接に関わっていることを学んだ。また、庄内浜で拾ったマイクロプラスチックなどで自分だけの万華鏡を作った。</p> <div>   </div>				
主 催	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた				
協 力	山形日産自動車株式会社・日産プリンス山形販売株式会社				
講 師 名	特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス 大谷 明氏				
会 場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対 象	どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴)	定 員	15名	参加 人数	12名

令和6年度山形県産業科学館事業取材実績

掲載・報道 日時	事業名	種別	媒体・内容
4/23(火)	東北パイオニア(株)企業ブース 「おとネル」完成披露会	テレビ	山形テレビ 18:15～18:55 スーパーJチャンネルYTSゴジダ ス
		テレビ	さくらんぼテレビ 18:09～19:00 ニュースイット山形
		ラジオ	エフエム山形 18:00～18:30 18時のAF
4/24(水)		新聞	山形新聞
		YouTube	プレスやましん URL: https://www.youtube.com/ watch?v=bsCrxDjisR4
		新聞	河北新聞
7/27(土)	企画事業イベント 「夏休み自由研究相談」	新聞	山形新聞
7/28(日)	企画事業イベント 「2024青少年のための科学の祭典in山形」	新聞	山形新聞
11/17(日)	企画事業イベント 「からくり大発見2024by産技短」	新聞	山形新聞
12/8(日)	協賛事業イベント 「第21回山形県未来の科学の夢絵画展」	新聞	山形新聞
3/6(木)	自主事業イベント 「海ゴミでつくろう 海辺の万華鏡」	新聞	山形新聞
		YouTube	プレスやましん URL: https://www.youtube.com/ watch?v=WW8snyLcTmg
3/23(日)	体験型アトラクション 「VR コスモバルーン」	新聞	山形新聞
		YouTube	プレスやましん URL: https://www.youtube.com/ watch?v=-6bSgb1hqYc

令和6年度年間イベント一覧表

山形県産業科学館

	4月	曜	5月	曜	6月	曜	7月	曜	8月	曜	9月	日曜	曜	10月	曜	11月	曜	12月	曜	1月	曜	2月	曜	3月		
1	月	休館日	水		土	ワークショップ	月	休館日	木	夏休み自由研究相談	日	ライントレース③	1	火	日本の宇宙科学の歴史②（～12/28）	金		日	【協賛】スライム実験2024	水	休館日	土	ワークショップ	土	ワークショップ	
2	火		木		日	【協賛】スライム実験2024	火	日本の宇宙科学の歴史①（～9/29）	金	ワークショップ	月	休館日	2	水		土	ワークショップ	月	休館日	木	休館日	日	ミニ四駆教室	日	自主事業③ 海辺の万華鏡	
3	水		金		月	休館日	水		土	夏休み自由研究相談	火		3	木		日		火		金	休館日	月	休館日	月	休館日	
4	木		土	ワークショップ	火		木	育てよう科学の木・読書の木（～9/29）	日	ライントレース②	水		4	金		月	【協賛】山形東高校「科学の日」	水	【協賛】第21回山形県未来の科学の夢絵画展（～12/10）	土	日本の宇宙科学の歴史③（～3/30）	火		火		
5	金	ワークショップ	日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		5	土	ワークショップ メカモグラ	火	休館日	木		日		水		水		
6	土	ワークショップ	月		木		土	ワークショップ	火	夏休み自由研究相談	金	ワークショップ	6	日	【協賛】メカモグラ	水		金	ワークショップ	月	休館日	木		木		
7	日		火	休館日	金	ワークショップ	日		水		土	ワークショップ	7	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金	ワークショップ/ 【協賛】「SDGs未来の都市づくり」模型展示（～2/26）	金		
8	月	休館日	水		土	ワークショップ	月	休館日	木	夏休み自由研究相談	日		8	火		金	ワークショップ	日		水		土	ワークショップ	土	ワークショップ	
9	火		木		日		火		金		月	休館日	9	水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日	化石レプリカ作り	日		
10	水		金		月	休館日	水		土	ワークショップ	火		10	木		日		火		金	ワークショップ	月	休館日	月	休館日	
11	木		土	ワークショップ	火		木		日		水		11	金	ワークショップ	月	休館日	水	【協賛】やまがた緑環境税普及啓発展（～12/25）	土	ワークショップ	火		火		
12	金	ワークショップ	日		水		金	ワークショップ	月		木		12	土	ワークショップ	火		木		日	【協賛】スライム実験2024	水		水		
13	土	ワークショップ	月	休館日	木		土	ワークショップ	火	休館日	金	ワークショップ	13	日		水		金	ワークショップ	月	山形県産業科学館 魅力UP大作戦（～3/30）	木		木		
14	日		火		金		日		水		土	ワークショップ	14	月	【協賛】スライム実験2024	木		土	ワークショップ	火	休館日	金		金		
15	月	休館日	水		土	ワークショップ	月		木		日		15	火	休館日	金	ワークショップ	日	【協賛】やまがた木育プログラム体験会	水		土	ワークショップ	土	ワークショップ	【協賛】パイプロボコン
16	火		木		日		火	休館日	金	ワークショップ	月		16	水		土	からくり大発見2024 by 産技短	月	休館日	木		日	東北芸術工科大学の アートものづくり教室	日	【協賛】パイプロボコン	
17	水		金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ メカモグラ	火	休館日	17	木		日		火		金	ワークショップ	月	休館日	月	休館日	
18	木		土	ワークショップ	火		木		日	【協賛】メカモグラ	水		18	金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ	火		火		
19	金	ワークショップ	日		水		金		月	休館日	木		19	土	ワークショップ	火		木		日	自主事業② ソーラーカー	水		水		
20	土		月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金		20	日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		木		
21	日	【協賛】スライム実験2024	火		金	ワークショップ	日	ライントレース①	水		土	ワークショップ	21	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金	ワークショップ	金	ワークショップ	
22	月	休館日	水		土	ワークショップ メカモグラ	月	休館日	木		日		22	火		金	ワークショップ	日	Sustainable Leather Craft Work Shop	水		土	ワークショップ 宇宙への挑戦（～3/30）	土	ワークショップ	
23	火		木		日	【協賛】メカモグラ	火		金	ワークショップ	月		23	水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日		日		
24	水		金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ	火	休館日	24	木		日	自主事業① クリスマスリース	火		金	ワークショップ	月		月	休館日	
25	木		土	ワークショップ	火		木		日		水		25	金	ワークショップ	月	休館日	水	土	ワークショップ/ 【協賛】パイプロボコン/第4回ものづくり &アイデアコンテスト	火	休館日	火			
26	金		日		水		金	夏休み自由研究相談	月	休館日	木		26	土	ワークショップ	火		木		日	【協賛】パイプロボコン	水		水		
27	土	ワークショップ	月	休館日	木		土	2024青少年のための科学の祭典in山形	火		金	ワークショップ	27	日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		木		
28	日		火		金	ワークショップ	日	夏休み自由研究相談 【協賛】透視度計	水		土	ワークショップ	28	月	休館日	木		土		火		金	ワークショップ	金	ワークショップ	
29	月		水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日		29	火		金		日	休館日	水				土	ワークショップ	
30	火	休館日	木		日		火		金		月	休館日	30	水		土	ワークショップ	月	休館日	木				日		
31			金	ワークショップ			水		土	ワークショップ			31	木				火	休館日	金	ワークショップ			月	休館日	
備考												備考														

…国民の祝日・休日

山形県産業科学館

〒990-8580

山形市城南町一丁目1-1 霞城セントラル内

T E L : 023-647-0771

F A X : 023-647-0772

U R L : <https://y-sunka.org>

E-mail : oidoyo@y-sunka.org

製作 令和7年3月

発行 令和7年4月1日